

ライフデザイン総合学科

ライフデザイン総合学科は、それぞれのコースに所属する学生が、自分の学びたいこと、また取得したい資格などによって科目を選び、自分の手で工夫して、自分なりの授業時間割を作っていきます。基礎教育科目は共通ですが、専門教育科目では、それぞれのコースごとに設定された科目の中から、学びたい科目の授業を受けることができます。

学生一人ひとりの夢実現のため、将来の個々の職業に必要な知識・技能を修得し、人間的にも豊かな心や洗練されたマナーを身につけ、社会に有為な人材を育成することを目標としています。

(A)ファッションブライダルコース

被服製作、工芸、ファッションビジネス、ブライダル、色彩、メイクアップ、ネイルアート等の技術を基礎から応用まで幅広く学びます。ファッション業界、ブライダル業界に必要な実践力と就業力を修得し、業界で活躍できる人材の育成を目標とします。

(B)グラフィックデザインコース

Macを使用し、デザイン・広告・印刷業界で今必要とされている知識、技術を基礎から応用まで幅広く学び、自分のイメージを自由に表現できるデザイナー・クリエイターをめざします。

またグラフィックデザイン全般（DTP・Web・動画）、工芸（染色・陶芸）、絵画・素描についても学び、各自の感性と知識の両面から磨いていきます。

(C)医療事務コース

病院、診療所、一般企業などの事務的分野で活躍できる人材育成を目標としています。特に、診療報酬請求事務能力、パソコン活用能力、事務処理能力の向上を目標とする授業を数多く開講しており、各種検定試験の合格をめざし、就職してからの即戦力を養います。

また、事務的技術の習得・習熟にとどまらず、あわせて、「人と人」とのコミュニケーション能力を身につけて、就職に有用な技術や知識を学びます。

(D)ビジネス・観光コース

どこの国でも通用する次世代のビジネスリーダー、観光業に携わるものとしての基礎を構築することがコース目標です。パソコンスキル、コミュニケーション能力及びビジネス実務士、情報処理士・観光実務士の資格取得をめざしながら、経営や観光・サービスの知識を身につけ、応用・展開できる人材の育成に務めています。

(E)日本語コース

日本語能力向上を中心に捉え、パソコンやコミュニケーションスキル・ビジネスマナー・日本の文化などを学びます。情報科学、コミュニケーション論などの基礎科目と、社会一般、ビジネス実務、日本の文化・社会などの専門教科フィールドを学びます。日本で留学生が必要とする知識、教養を幅広く学び、身につけます。

ライフデザイン総合学科では、次の資格や免許を取ることができます。

(受講して取得できる資格)

- ・ファッションアドバイザー（学）
- ・ブライダルアシスタントコーディネーター（学）
- ・DTPデザイナー（学）
- ・Webデザイナー（学）
- ・ビジネス実務士（民）
- ・医療秘書実務士（民）
- ・診療情報管理実務士（民）
- ・介護保険実務士（民）
- ・情報処理士（民）
- ・観光実務士（民）
- ・社会福祉主事任用資格（国）
- ・介護職員初任者研修（県）
- ・手話講習会入門課程（民）

(めざす資格・検定)

- ・ WBJ『認定ウエディングプランナー』検定
- ・ ファッション販売能力検定
- ・ ファッションビジネス能力検定
- ・ ファッションコーディネート色彩能力検定
- ・ Photoshop クリエイター能力認定試験
- ・ Illustrator クリエイター能力認定試験
- ・ 色彩士検定
- ・ 色彩検定
- ・ 日本語ワープロ検定
- ・ 情報処理技能検定
- ・ 文書デザイン検定
- ・ 文章入力スピード認定
- ・ プレゼンテーション作成検定
- ・ ホームページ作成検定
- ・ 日本語能力試験N1、N2
- ・ 医事実務検定試験
- ・ 診療報酬請求事務能力認定試験